

# 団地イベントに出かけよう!

まどHPでも  
イベント情報掲載中



12月19日

## ダンスイベントに大歓声 / DANCHI つながるーむ ~留学生多文化共生イベント~

金剛 (大阪府富田林市)



1 会場に到着すると、民族衣装を身に着けた方も参加しており、とても国際色が豊かです。

団地集会所では、日本でのごみの捨て方を学べるパネルなどが展示されていて、留学生らのごみの捨て方を学びました。集会所前広場では、カレーと「モモ」という一口サイズのネパールのギョーザや、とり天とどら焼きというネパールと日本の食文化を一緒に楽しめる食事が用意され、皆さん楽しんでおしゃべりしながら味わいます。子ども連れで訪れた地域の方は、「本格的なネパールのカレーを食べられるなんてびっくり。子どもたちも残さず食べました」と初めての味わいを楽し

ネパールからの留学生が多く入居している金剛で、団地や地域にお住まいの方にネパール文化を楽しく知ってもらう多文化共生イベントが開催されました。最寄り駅から団地までの道のりでも多くの留学生を大勢見かけました。金剛にお住まいの方だけでなく、宝塚医療大学で学ぶ留学生も集まった大規模なイベントになっているそう。

んだよう。留学生の皆さんにとって、日本のごみ捨ては少々複雑なようで、友達と確認しながら先ほど学んだ分別を実践する姿が見られました。

お昼ごはんの後は金剛中央公園で、ダンスイベントが始まりました。今どきのヒップホップの楽曲から、ネパールのバラードの独唱、さらに伝統的な音楽に乗せて民族衣装を身にまとっての踊りなど、ステージではさまざまな演目が披露されます。集まった皆さんは、音楽に合わせて伝統的な振り付けで踊ったりと大盛り上がり。団地のダンスサークルで練習を終えたばかりという住民の方も、留学生たちの輪に入って一緒に踊る姿も見られ、とてもエネルギーが伝わりました。URの担当者は「今後も留学生をはじめとして多様なバックグラウンドを持つ方々が地域の方々と一緒に生き生きと暮らし続けられるまちづくりに取り組んでいきます」と話してくれました。

レポーター:まど編集室 末松翔平

- 1 伝統的な衣装を身にまとい、ダンスを披露してくれました
- 2 おいしい!と笑顔で答えてくれました
- 3 ごみ出しについて説明を受ける留学生の皆さん



## 2月25日 みんなで考える「団地の防災」/ DANCHI つながるーむ ~防災ワークショップ~

HAT 神戸・脇の浜 (神戸市中央区)



1 阪神・淡路大震災から29年、そして年初に能登半島地震が起きたばかり。改めて、地震への備えを学びたいと思って防災ワークショップに参加しました。シンガー・ソングライターで防災士としても活動している石田裕之さんが、団地での防災について教えてくれました。その後、管理栄養士の方が、耐熱性ポリ袋を使った「バックッキング」を紹介してくれました。一つのお鍋で同時に何個も調理できるので災害時には水

や燃料の節約になるそうです。また株式会社神防社の方から災害用トイレの使用法のレクチャーもありました。

互いに防災について話し合う時間があり、皆さん能登半島地震で改めて備蓄食料や避難場所について家で確認したと話していました。小さなお子さんがいる家庭では、非常食に食べ慣れてもらうために消費期限が近いものを普段の食卓で出すなど、ローリングストックの工夫をしているんだとか。改めて団地の皆さんと防災について考えるきっかけになりました。

レポーター: S.K.さん

- 1 それぞれの災害対策について話し合います
- 2 防災士の資格を持つ石田さんがクイズを交えて地域の防災について解説します



## 3月3日 埴輪に古墳で古代気分!?! / DANCHI つながるーむ ~ナカフェス!~

中百舌鳥公園 (堺市北区)



ひな祭りの日、集会所で埴輪づくりなどが体験できるイベントが開催され、子どもと一緒に参加してきました。さっそく粘土をもらって埴輪づくりに挑戦です。うちの子どもは難なく作っていきませんが、表情を決めるのにちょっと苦戦していました(笑)。このイベントを企画した大阪公立大学の学生さんがお手伝いしてくれて、愛らしい表情の作品が仕上がりました。部屋に飾るのが楽しみです。また、紙芝居の上演や、団地や近隣に住む皆さんが作ったランプシェードや折り紙の作品が展示されていて、盛りだくさんの内容。

さらになんと砂場で古墳づくりも! 大学生のお兄さん、お姉さんに連れられて、たくさんの子どもたちが砂場に



向かいます。1/300の大きさで仁徳天皇陵古墳を作るんだとか。スコップや手を使って、みんなで砂場に溝を掘ったり、砂を積み上げたりして、大はしゃぎながら作っていきます。完成した古墳の前で記念撮影もしました。埴輪に古墳と、思わず中百舌鳥の歴史を感じる週末になりました(笑)。

レポーター:S.M.さん

- 1 砂まみれになりながら古墳づくり!
- 2 園児が制作したランプシェード



## みんなの生活シェアしよう! 暮らしの写真館

読者の皆さんから、暮らしの一コマを切り取った写真を大募集。季節の花々、お部屋からの風景、家族と撮った1枚、皆さんの思いが詰まった写真を紹介します。

ある日突然団地にやってきたレンタサイクル。ステーションがたくさんあって、乗り捨てできて便利です! (アーベイン東三国 A.H.さん)

夏休みの宿題の絵が入選して、校長先生から賞状をもらいました。大喜びです! (白鷺 A.M.さん)

もう3回使ってます!

募集中! 皆さまから素敵なお写真をお待ちしています。応募方法は7ページの下部をご覧ください。

まど編集室から  
新コーナーのお知らせ

いつも「暮らしの写真館」にご応募いただきありがとうございます。この度、23年2月号まで掲載していた人気企画「お宅拝見!」を暮らしの写真館内のミニコーナーとして復活することになりました! 8月号から不定期で開催していく予定です。おうちの中の「ここを自慢!」という写真をぜひ送ってください。HPの暮らしの写真館の応募フォームから投稿してください。

HPは右の2次元コードからアクセス! 皆さまからの応募お待ちしております。

## ちょっと聞いて? みんなの団地掲示板!

「まど」編集部に寄せられたお便りから、一言エピソードをお届けします。

先日、卒業式帰りの親子が、たくさん帰ってきました。4月からは、新しいランドセルがたくさん見れそうですね。(ベルマージュ堺武番館 H.H.さん)

敷地内の公園に行けば、必ず棟内のお友達と遊んでいて、未就学児同士で集まって仲良くさせてもらってます! 敷地の大きな木の周りを走る遊びがお気に入りみたい。(サンヴァリエ中野 N.Y.さん)

寒い冬も過ぎ、暖かい日が多くなってきて、外に出たくなりますね。団地は広いので、団地内を散歩したり、花を愛でたりできます。いいところだなあと改めて思います。(星和台 S.I.さん)

ベランダに植木鉢があるのですが、いつのまにか雀が巣を作って子育てしてるみたいで鳴き声かしてました。ある日植木鉢を調べたらすでに巣だったみたいで枯れ草が山ほど残っていて、雀の子育ての執念に感動しました。(ポートアイランド K.T.さん)

採用者に図書カード(500円分)をプレゼント! 応募方法は7ページ下部をご覧ください。

## 生活支援アドバイザーを訪ねて 団地暮らしのパートナー

第26回 グリーンヒルズ六甲(神戸市灘区)  
中井さん、谷口さん

2人だからできることを模索する

中井:500世帯以上が暮らす当団地は生活支援アドバイザー2人交代制で日々の業務を行っています。民生委員などが参画する地域のまちづくり協議会や、近隣の大学が主催するイベントが定期的に開催されており、イベントがあればぜひ参加したいとアクティブな住民の方が多い印象です。

中井:赴任して半年以上がたち、管理事務所に世間話をしに来てくださる方も増え、皆さんから教えていただくことばかり。お話の中に皆さんのお困りごとが見える瞬間があって、何とか解決につながるサポートができなかと2人で考えることもありますね。

谷口:そうそう。1人よりも2人の方が気が付けることは多いと思っています。2人の知恵を合わせて、皆さんが少しでも豊かな生活を送れるようにサポートしていきたいと思っています。

11月に開催したちぎり絵体験には多くの方が参加しました

## みんなでつくる、すみよいだんちぐらし

地域に開かれたコミュニティカフェ  
サンヴァリエ中百舌鳥 (堺市北区)

約450戸のサンヴァリエ中百舌鳥では週2回、自治会主催で「なかみずふれあいハッピーサロン」を集会所で開催しています。10時から15時まで香り高いコーヒーを、自治会費は100円、それ以外には200円で提供します。多くの住民が通い、30人以上が集まる日もあるほど。毎回通う方もいるそうです。「以前から独居の高齢者が孤立する問題がありましたが、コロナ禍でさらに深刻化してしまいました。居住する皆さんが気軽に触れ合える場を作りたいです」と自治会長の小川雅哉さん。ハッピーサロンは自治会会員以外の方も利用できるのが特徴で、団地

内のみならず近隣の住民や工事現場の作業員も利用すること。利用者は「友達と誘い合わせてここでしゃべりに来るんです」「団地周辺は喫茶店もあまりないので、こうして人に出会う場所があるのはほんとうにうれしい」と皆の大事なコミュニティになっています。

「自治会に参加する方は減る一方だったのですが、コロナ禍以降、高齢の方で参加率が上がったんです」と小川会長は変化を語ります。「今後、老若男女問わず命を生活を守り、安全安心して暮らせる、ほこれる町にしていきたいです」と話してくれました。

1 にぎわいを見せるサロン会場  
2 小川会長(左)と中本副会長

## 団地テナント 気になるお店

### 麵飯食堂 たら田や

壬生坊城第2 (京都市中京区)

1 こだわりの王道の京都ラーメン

「たら田や」は、市内で間借り店舗として営業していた店を、2023年に独立店舗としてオープンしました。「毎日食べても飽きないように、王道と真ん中のラーメンにリニューアルしました」と同店のオーナーは話します。鶏ガラだしをベースにした清湯スープはしよりの味わいと絶妙な甘みがマッチ。麺は京都の有名製麺所である麺屋棟野で厳選に厳選を重ねた中細麺がスープによく絡みます。間借り時代からの名物である唐揚げも人気。ザクザクの衣に包まれた大ぶりのもも肉は、かめば肉汁があふれ出るほどジューシーです。「ラーメンも唐揚げもこだわりはたくさんあるけど、あまりそればかりにならないように気を付けています。一口食べて、ホッとするような、スタンダードだけれどもおいしい、そう感じてもらえる一杯になるように仕上げたい」とオーナーは話します。夜はアジフライ(250円)などおつまみも充実して居酒屋としても活用できるのも特長で、シーンや人を選ばないお店は着実にファンを増やしています。

2 ラーメン(800円)と唐揚げ(2個300円)  
3 広々とした店内はテーブル席もあり、家族連れでも利用しやすいです  
4 インパクトのある屋台風の入り口

SHOP DATA  
〒京都府京都市中京区壬生坊城町4-8-3 ☎075-432-8878  
🕒11:00~15:00・18:00~22:00 📅不定休  
📍阪急京都線「大宮」駅 徒歩7分